

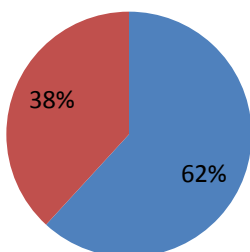
スマイルサミットvol,1

日時 2013年2月24日 12:30～19:30
会場 日本大学文理学部キャンパス 百周年記念館
主催 介護ラボしゅう
協賛 株式会社AiDEM GAライフケア株式会社

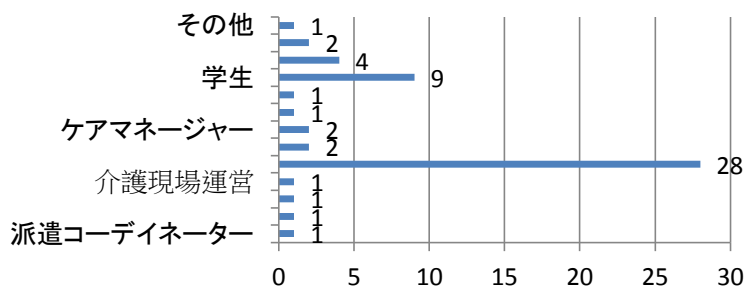
REPORT／ご報告書

参加者性別

■ 男性:34名 ■ 女性:21名



参加者職業



初開催いたしました『スマイルサミットvol,1』当日は総勢54名のご参加をいただきました。
会場を日本大学文理学部キャンパスの百周年記念館をお借りして開催することができました。介護現場からの発信を教育機関・地域の中場で開催できたことが



今回は講師に佐藤康弘氏(ライト・けあ株式会社代表)と植村ゆか氏(福祉コーチ)を招き、中浜崇之(介護ラボしゅう代表)とで各自ワークショップを担当し、3つのワークショップを用意しました。

佐藤氏は題を「60分で分かる人材育成とは～自分も育つコツ大集結～」とし、人材育成について講義を行いました。参加者からは「リフレーミング、右脳・左脳の違い、楽しかったです」や「リフレーミングによる物事の見方を変えてくれる」などリフレーミングからもの見方や考え方に変化が表れたという声が多くありました。



植村氏は題を「なでしこは君だ！～自分の事を周知しよう～」とし、コーチングをもとにグループワークを行いました。参加者からは「自信を持てた。褒めること、褒められることの大切さを知った」や「自分を改めて知る大事さを知りました」などと、普段自分と向き合うことがないことから気が付かなかった魅力に気が付くきっかけになったようです。

中浜は題を「対話のわ ～個人の思いをチームの思いに集結する～」とし、KJ法のエッセンスを利用してグループでディスカッションを行いました。参加者からは「皆の意見を聞くことの重要性、その集約の仕方を学べて良かったです」や「対話を避けていた部分があります。改めて(向き合う)必要なことだと思いました」などと対話の必要性や現場で使える方法を持ち帰っていただくきっかけになったかと思えます。



どのワークショップも笑顔が多く、参加者同士が和気藹々と横のつながりが生まれていたことが印象的でした。

次に株式会社AIDEMの野村謙次様を招き、講師3名とともに「仕事の探し方・職場の出会い方」という題でトークセッションを行いました。自分に合う職場の探し方や良いと感じた現場の特徴、また求人広告を作成する際のお話を伺うことができました。参加者からは「トークセッションでの「あいさつ」の大切さ共感しました」や「介護で何がしたいのか？と明確にする。自分軸の大切さ、アイDEMさんの広告に現場からの意見をいれていること素敵ですね」などと感想をいただきました。



最後に日本大学文理学部社会学科教授の上之園佳子様当日の講評をいただき終了いたしました。

会場を移動し、アフターパーティーを日本大学文理学部キャンパス内のカフェテリアで行いました。進行にNPO法人Udbbe代表の岡勇樹氏が行い参加者同士の交流を通し、会社や地域を超えた横のつながりを作る機会になりました。また、ゲストとしてSOCIALWORKEEZにダンスパフォーマンスを披露していただきました。最終的には参加者全員が踊るような一体感で締めくくりました。



今回開催して、目的であった、現場でつかえる技術や知識の習得と職場を超えた横のつながりを多くの方に体感していただけたのではないかと思います。また多くの方に「参加してよかった」や「次回も参加したい」などと次回への期待のお声もいただけることにつながりました。